

因です。主な上昇率は交通誘導員で15～17%、鉄筋工・塗装工で18%、石工・ブロック工で20%、板金工で21%などとなっています。

脳梗塞を再生医療で画期的に治療 札幌医大の先端研究を支援

札幌医大が再生医療で脳梗塞を治療する全国初の研究で注目されています。実用化は目前で「最先端の治療法に積極的な支援措置を講ずるべき」と道議会で取り上げ、研究費支援や研究環境の充実に取り組む旨の知事答弁をいただきました。

この再生医療は、脳梗塞患者の骨髄液に含まれる体性幹細胞を1万倍に培養、1億個まで増やし細胞製剤という「薬」として患者自身に投与



札幌医大の最先端の治療機器などを視察

することで、機能不全に陥った神経細胞を再生させ、活性化を促す治療法。今年3月、この細胞製剤を医薬品として承認を受けるための治験がスタートしました。

研究を進める札幌医大の本望修教授から見せてもらった症例ビデオは衝撃的でした。麻痺していた患者の指先が一夜にして動くようになっていきます。これまでの12症例ですべての患者に、2日以内に効果が表れました。このうち要介護5の患者5人が自立するまでに回復しています。

脳梗塞は国内で年間約42万人が発症。患者数は140万人に上り、予備軍は1,000万人以上と言われています。このための医療費は年間2兆円、「社会保障を支える立場の人が倒れると、その社会的損失は8兆円にもなる」（本望教授）ということです。治験は110症例を目標にし3年程度での実用化を目指しています。治験参加希望の問い合わせは、札幌医大コールセンター ☎0120-265-016



新千歳空港IC開通を祝う公明党議員団

新千歳空港 インターチェンジが開通

高速道路ネットワークは地域経済の活性化、救急搬送など地域医療の充実、大規模災害時の緊急輸送路など重要な役割を果たします。道議会では初質問から未開通区間の早期整備、インターチェンジ（IC）の新

公約実現へ議会で質問、調査・視察活動に全力！